

自然体験活動教職員講習会



- ◆事業目的：○愛川ふれあいの村の利用の流れを理解する。
○自然体験活動を通じて、宿泊学習時の基礎知識、技術を理解する。

- ◆参加者数：21名

- ◆2日間を通じて、キャンプファイヤーの進行やレクリエーション、野外炊事など宿泊学習で必要とされる技術や知識を学びました。

レクリエーションでは、うまくできずにクスッと笑ってしまい、コツを教えてもらって「おー」と感嘆の声が聞こえることがしばしば。野外炊事はカレーづくり。調理のスピードはさすがの早さでした。

指導者に大切にしてもらいたいことは、楽しむこと。指導者が楽しんでいないと、楽しい活動も子どもたちにとっては楽しくなくなってしまうかもしれません。ですが、さすが現役の指導者のみなさん、童心に帰ったかのように笑い楽しんでしました。講義になると、気持ちをぱっと切り替え集中する姿が印象的でした。

今回得た技術や知識を現場に戻り、同じ指導者のかた、そして子どもたちに還元して欲しいと思います。次回は、子どもたちと一緒に笑顔で来るみなさんをお待ちしています。(文責：鷲山)

共催団体：神奈川県学校野外活動研究会
担当職員：ゴルゴ、とうちゃん、ひめちゃん、じいじ、わっしゃー